

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 26 日 (19 : 05 ~19 : 35)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 尾曲・鶴房・森・林・大谷・山田・尾曲し  
井上・齊藤・丸田・木下・有吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	5人	0人	12人

前回の改善計画

- ①見やすいツールを作成する
- ②開始前に新規利用者ミーティングを行う
- ③情報を得る時間 (夜勤時間帯、自己申告にて残業を利用する)

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①ケアマネジャーが面談の時に得た情報をまとめて情報共有が出来た
- ②受け入れ時に、注意が必要 (感染症などをお持ちの方) な方のみ新規利用者ミーティングが出来た
- ③①を確認し情報を得ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0人	8人	3人	1人	12人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0人	8人	4人	0人	12人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2人	9人	1人	0人	12人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0人	7人	3人	2人	12人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・朝のミーティングや振り返りを通して、情報の共有が出来ている。
- ・送迎時等で、家族に会えた時は自宅での状況を聞き取る事に意識できている。
- ・見やすいツールを通して情報を共有出来ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・開始前の新規利用者の情報が少なく、必要な支援が出来ていたり出来ていなかったりしている。
- ・利用者に対する支援は出来ているが、家族に対して支援が出来ているのかはわからない。
- ・

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・現在の情報共有表で最低限の情報共有ができているので継続する。
- ・継続する表を基に、家族からの声が共有できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 2 6 日 (19 : 35 ~20 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 尾曲・鶴房・森・林・大谷・山田・尾曲し  
井上・齊藤・丸田・木下・有吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	5 人	4 人	12 人

前回の改善計画	
①個別介護計画を早急に作成する ※短期目標、長期目標の評価を行う (仕組み作り)	
前回の改善計画に対する取組み結果	
個別介護計画は、作成できていない。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0 人	6 人	4 人	2 人	12 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0 人	5 人	4 人	3 人	12 人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0 人	4 人	5 人	3 人	12 人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	2 人	7 人	1 人	2 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・気づきをケア記録、訪問記録に記入し業務日誌で周知できている。 ・振り返りの中で、本人から希望を聞いた時には話し合いを持ち生かす事が出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・前回の改善計画の中の個別介護計画が作成できていない。 ・本人の「～したい。」が把握できていない。 ・利用者の日々の変化に付いていけない事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・個別介護計画の作成 (前回の改善計画)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 26 日 (20 : 00～20 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 尾曲・鶴房・森・林・大谷・山田・尾曲し  
井上・齊藤・丸田・木下・有吉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	7人	0人	12人

前回の改善計画
①以前の暮らし方について、本人・家族・以前利用していた事業所の情報を収集する ②今おられる方…本人の声を記録に残す。どのような形で集約するかを検討する ※介護度の更新時期→状況・状態（1年に1度）を把握している
前回の改善計画に対する取組み結果
①については、計画作成担当者が中心に本人・家族に聞き取りが出来ている ②については、ケア記録にしっかりと記入する事が出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	2人	4人	6人	12人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3人	9人	0人	0人	12人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2人	4人	5人	1人	12人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2人	9人	1人	0人	12人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2人	7人	2人	1人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の状況の変化について、状況に合わせたケアが出来ている。</li> <li>利用者の体調の変化に気づいた時や内服薬の変更がある場合は、当日のリーダーに伝えその都度共有している</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の自宅での生活環境を理解に対して、一人暮らしで訪問に入らせて頂く方に関しては、ある程度は把握できているが、そうでない方に関しては把握できていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の収集方法として、担当制の導入の検討</li> <li>プロセスレコードの活用</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 26 日 (19 : 20～19 : 55)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 尾曲・鶴房・森・林・大谷・春田・山田  
末谷・井上・齊藤・丸田・宮田・今井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	1人	4人	7人	13人

前回の改善計画	優先的にジュノグラムの作成を進める。また、どのような地域の資源があるかを把握する為に、エコマップの作成
前回の改善計画に対する取組み結果	ジュノグラム、エコマップの作成は、できていないが計画作成担当者が主に家族及び利用者から情報収集をし都度、スタッフに伝えている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0人	5人	5人	3人	13人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0人	4人	4人	5人	13人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0人	4人	4人	5人	13人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	2人	5人	6人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の生活リズムやどのように過ごしているかを、本人や家族に聞き取るようにしている。 ・在宅生活継続にあたって、家族の支援を活かせるように心がけが来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・限られた方のみしか把握できていない。 ・直接かかわる機会がない。また、どのように繋がっているのかが分からない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域資源についての勉強会の開催 (民生委員の役割など) ・訪問サービスでの緊急に備え、緊急時マニュアルの作成 (地域の民生委員の名前、緊急避難先等が書かれたもの)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 26 日 (19 : 55 ~ 20 : 20 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 尾曲・鶴房・森・林・大谷・春田・山田  
末谷・井上・齊藤・丸田・宮田・今井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	9人	2人	0人	13人

前回の改善計画

- ①業務日誌に出た疑問に対して、回答して実施する (期間の記入も必要)
- ②注意点等の直ぐにわかる早見表の作成の検討

前回の改善計画に対する取組み結果

- ① ②ともに作成、実施する事が出来た。情報の共有がスムーズに出来ている。早見表を作成したことにより情報が埋もれなくなった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0人	5人	3人	5人	13人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2人	10人	1人	0人	13人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0人	13人	0人	0人	13人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2人	11人	0人	0人	13人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・日々の変化に気づき記録をする。それを周知するために業務日誌への記入をして、ケア記録・訪問記録を見るという流れが出来た。
- ・当日の利用者の状態や家族の事情によって、支援内容を変更し適切に提供できている。
- ・利用者の変化について朝のミーティングや夕方の振り返りで共有し柔軟な支援が出来ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用者の地域資源について把握が出来ていない為、有効活用が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・地域の方に、事業所がどの様に思われているのか? また、期待されていることは何かを知る為にアンケートを取ってみる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 26 日 (20 : 20 ~ 20 : 50)

6. 連携・協働

メンバー 尾曲・鶴房・森・林・大谷・春田・山田  
末谷・井上・齊藤・丸田・宮田・今井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	3人	0人	13人

前回の改善計画
①地域との関わりが少ないように感じる為、回覧（事業所の広報）を通してイベントの案内をお知らせして参加してもらえようにする ②近所への散歩等を通して、地域の方々と関わりを持つようにする
前回の改善計画に対する取組み結果
① 回覧を通して、イベントにも参加してもらいました、有償ボランティアに来て頂く事が出来た ② 散歩も天候に合わせ数回実施した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0人	2人	1人	10人	13人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0人	2人	0人	11人	13人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0人	2人	4人	7人	13人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0人	8人	4人	1人	13人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・地域のボランティアグループの催しに参加できている。 ・地域の方がボランティアで来てくれている。 ・計画作成担当者として、その他のサービス機関との連携はケアマネジメントの一環として出来ている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・自治体や地域包括支援センター等の会議に参加する機会がない。（管理者、計画作成担当者のみ参加） ・地域資源との関わりには、積極的に取り組めていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・地域で開催されている百歳体操等に積極的に参加する。 ・出来る範囲で時間を作り、散歩に行けるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 23 日 (20 : 00～20 : 35)

7. 運営

メンバー 尾曲・鶴房・森・林・春田・山田・末谷  
尾曲し・丸田・木下・宮田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	1人	4人	4人	11人

前回の改善計画	①家族との関わりが、どうしても管理者・計画作成担当者に偏ってしまう為、家族会の開催を行う ②地域の方に、事業所の事を知ってもらおう為、地域の方への行事等の参加の呼びかけを行う
前回の改善計画に対する取組み結果	① については、実施できておらず。 ② 広報等を通して、参加の呼びかけは出来ている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0人	5人	2人	4人	11人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	6人	3人	0人	11人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0人	2人	7人	2人	11人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0人	3人	6人	1人	11人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・ケアマネジメントの円滑化を図る為の事業所運営のあり方に意見している。 ・利用者、家族の要望は事業所運営も意識しつつ検討し共有出来ている。 ・イベント (夏祭り、もちつき等) 地域のボランティアの協力を得ている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・地域の方との関わる機会が少ない。 ・自身が運営という意識をもって考えられていない。 ・地域の方々の意見は、運営推進会議で聞くにとどまっている。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・月替わりで職員が運営推進会議への参加をする。 ・アンケート調査を基に共有、検討をする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 23 日 (20:35～21:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 尾曲・鶴房・森・林・春田・山田・末谷  
尾曲し・丸田・木下・宮田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	3人	0人	11人

前回の改善計画
①外部研修への参加の推進 ②職員のスキルアップに対して必要と思われる研修内容は、管理者よりすすめる
前回の改善計画に対する取組み結果
① 掲示し参加の推進はしているが、都合が合わず参加できていないことの方が多い。 ② 必要と思う研修は、進めている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	6人	4人	1人	0人	11人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5人	2人	3人	1人	11人
③	地域連絡会に参加していますか	11人	0人	0人	0人	11人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5人	6人	0人	0人	11人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・リスクマネジメント会議を月に 1 度開催して対策の検証等が出来ている。 ・積極的に内部、外部の研修には参加できている。 ・スキルを上げるため、職能団体の主催する研修に積極的に参加できている。 ・運営推進会議への参加が出来ている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・内部、外部研修に自身の都合で参加できていないことの方が多い。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・研修案内をわかりやすく掲示する。 ・職員より自発的に研修に参加できる仕組み作り。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 23 日 (21 : 00～21 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 尾曲・鶴房・森・林・春田・山田・末谷  
尾曲し・丸田・木下・宮田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	0人	0人	11人

前回の改善計画	プライバシーに対して、利用者の前での排泄等の不快になる言葉遣い等に配慮する
前回の改善計画に対する取組み結果	全体的に意識した言葉遣いになっているが、徹底は出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7人	4人	0人	0人	11人
②	虐待は行われていない	7人	4人	0人	0人	11人
③	プライバシーが守られている	0人	11人	0人	0人	11人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4人	6人	1人	0人	11人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2人	9人	0人	0人	11人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・難聴の方に対しては、ホワイトボードを活用しプライバシーの配慮が出来ている。 ・事業所の雰囲気自体がそのようになってきている。 ・必要な方には、成年後見人制度を活用してもらっている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・目に見えた拘束はしていないが、危険という理由で利用者を止めさせてしまっていることがある ※ スピーチロック等 ・プライバシーを意識しているが、利用者の前で排泄等の声掛けをしている事がある。 ・直接関わる事がないため、成年後見人制度を活用していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
幼児化の言葉を使わないといけない状況の中で代替の物を検討する。	